

# ふれあいのつばさ



- 『 土屋理事長より、新年のご挨拶 』
- 『 世良田病院長より、新年のご挨拶 』
- 『 3階新病棟のご紹介 』
- 『 リセットしよう！年末年始の胃腸疲れ』



## ～土屋理事長より、新年のご挨拶～

明けましておめでとうございます。

昨年は医療・介護にとって、とり分け急性期病院にとっては苦難の年でした。

物価高騰により、診療報酬では到底運営が賄いきれず、多くの病院が厳しい状況に追い込まれました。急性期病院では、加えて控除対象外消費税の負担も多く、かつてない厳しい運営を強いられています。

補正予算による支援も、多少の赤字幅の縮小になるものの焼け石に水であり、新年度の改定次第では地域の病院が立ち行かなくなると思われます。地域の医療を守るため、医療・介護全てのステークホルダーが負担を公平に分け、支える仕組みが必要です。

人材不足もさらに深刻さを増していく中、これから医療のあり方について、市民・行政・医療介護提供側が一体となって取り組んでいかなければなりません。

その中で今年いの一番のやるべきことは、病院の状況を理解して、そこから崩壊を防ぐことと痛感します。本年もよろしくお願ひ致します。

医療法人社団相和会 理事長 土屋敦



## ～世良田病院長より、新年のご挨拶～

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナも少し落ち着きを見せ、特に大きな流行はなかったように思いますが、インフルエンザは、変異株の「サブクレードK」が主体に流行しており、予断は許さない状況となっています。

渕野辺総合病院は、昨年移転した健診センターの建物内を、地域包括ケア病棟を中心に、事務部門、今まで外にあった更衣室の移転、リハビリ部門の移転など、今後の病院の運用にかかる大きな改装を行いました。当院を取り巻く環境の中で、高齢者や慢性疾患を持つ患者さんたちの医療ニーズに応じた、包括的かつ効率的な医療及び介護を提供することが可能となりました。

医療を取り巻く環境は、年々厳しいものがありますが、我々は地域全体の健康を支える一翼を担う存在になりたいと思っていますので、本年もよろしくお願ひいたします。

渕野辺総合病院 病院長 世良田 和幸



## 3階新病棟のご紹介

2026年1月より新病棟がオープンします。  
本誌ではその一部を紹介させていただきます。

### 病棟入口・廊下



## スタッフステーションや病室の様子



## 内覧会の実施

2025年12月16日に行われた病診連携懇親会にて新病棟の内覧会を実施致しました。



